提出順	10	発言順	8	令和 4年11月25日 午前・午後 4 時 42分受領

（3枚中No.1）

令和　4年11月25日

（宛先）安曇野市議会議長　　平林　明

安曇野市議会議員　　小林　陽子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　4年安曇野市議会　12月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	20分
答弁を求める者	☑市　長　□副市長　□教育長　□他（　　）		
	担当部長 □総務部　☑政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 □農林部　□商工観光スポーツ部　□都市建設部　☑危機管理監 □上下水道部　☑教育部　□他（　　）		
質問事項	安曇野市の目指す共生社会の実現に向けて		

質問の要旨（具体的に記載してください）

市の第二次総合計画後期計画では、将来ビジョンを「自然、文化、産業が織りなす共生の街　安曇野」とうたい、今年4月に施行した条例、現在策定中の「安曇野市多様性を尊重し合う共生社会づくり計画」を定め、共生社会の実現を目指すとしている。市民がより具体的なイメージをつかみ理解を深め主体となって取り組めるよう、以下の項目について質問する。

1．共生社会の実現を目指す市長の見解を伺う。

2．男女共同参画、多様な性への理解促進について

3．防災について

4．ユニバーサルデザインのまちづくりについて

提出順	10	発言順	8	令和 4 年 11 月 25 日 午前・午後 4 時 42 分受領

（3枚中No.2）

令和　4年11月25日

（宛先）安曇野市議会議長　　平林　明

安曇野市議会議員　　小林　陽子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　4年安曇野市議会　12月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	☑市　長　□副市長　☑教育長　□他（　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　□市民生活部　□福祉部　☑保健医療部 □農林部　□商工観光スポーツ部　□都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　☑教育部　□他（　　）		
質問事項	子どもの発達支援のあり方について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

長野県の発表では、発達障害とされる児童生徒の数が増加し、過去最多となっていることを受けて、当市としての取り組みについて伺う。

1．発達障害とされる市内の児童生徒の数、割合、現状の取り組みと課題を伺う。
また増加傾向の原因はどう分析しているか。

2．子どもは発育途中であり、一律にできないことがあっても当たり前という認識をもとに、障害ではなく個性や特性ととらえ、より柔軟な対応を行うのはどうか。

3．未就学、さらには0～2歳時の早期からの支援が効果的だとの事例がある。妊娠時から出産、0～2歳時の母子保健の支援メニューを工夫する等、子育ての不安を解消して、子どもの特徴を親や周囲がより理解し育成できるための支援を検討すべきと考えるがいかがか。

提出順	10	発言順	8	令和 4年11月25日 午前・午後 4 時42分受領

（3枚中No.3）

令和　4年11月25日

（宛先）安曇野市議会議長　　平林　明

安曇野市議会議員　小林　陽子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　4年安曇野市議会　12月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	☑市　長　□副市長　□教育長　□他（　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 □農林部　☑商工観光スポーツ部　□都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　☑教育部　□他（　　）		
質問事項	民話の普及について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

安曇野は、民話の宝庫と呼ばれるほど、先人から受け継いだ民話がたくさんあり、文化や歴史に厚みをもたらしていると考える。しかし、昨今では小学生などで地元の民話を学ぶ機会が減り、また移住者も増えて、大人でも地元の民話を知らないといったことを聞く。

1．民話とは何か。市ではどのように位置付けているか。

2．従来は、小学校等での地域学習や、大人でも安曇野検定などを通して民話を知る機会があったと認識するが、なぜ希薄になっているのか。地域のアイデンティティとして、触れる機会を増やしてはどうか。

3．最近の観光は、その地にしかないオリジナルなもの、その地に行かなければ体験できないものを楽しむという傾向がある。インバウンドの戻ってきた際には、観光資源としても民話の活用は期待できる。広くインバウンドへも紹介できるように、外国語訳を積極的に推進するなど、スポットを当ててはどうか。